

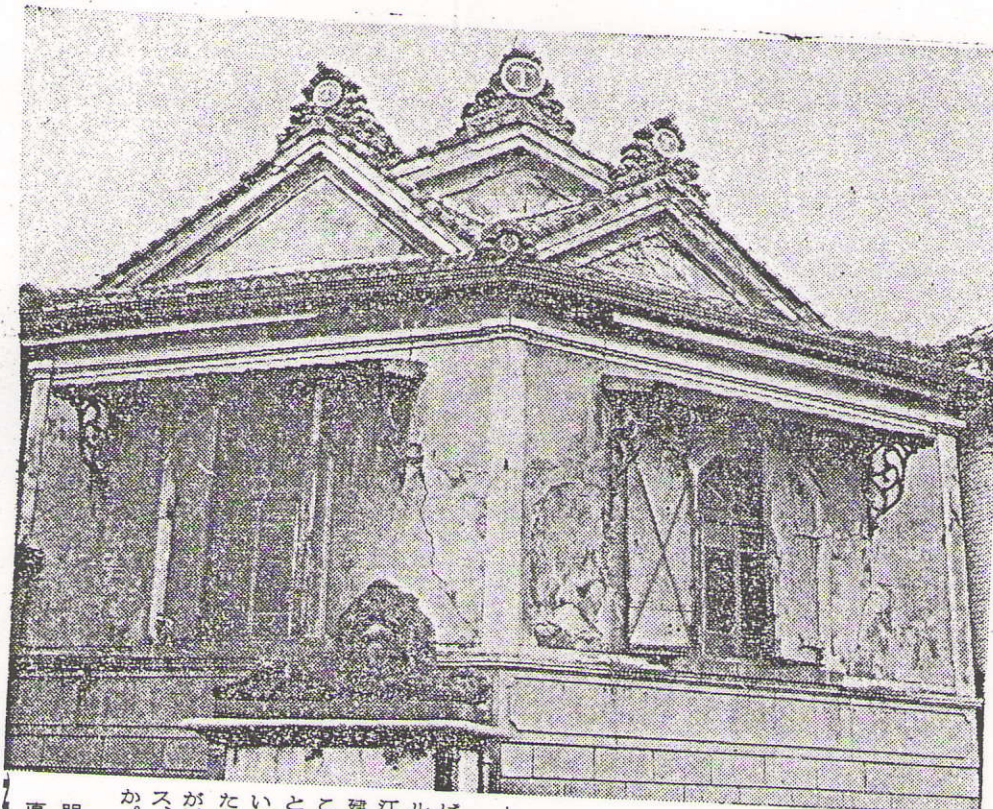
# 明治の銀行

丸窓、シャンデリア風の燈籠……何から何まで時代はなれし……あえなくも解散、建物は同七年、いまの回漕店に買取られた。みかげ石のライオン像はその後、鷹よけに三慈百貨店のそれをまねて刈羽・西山町の石工に彫らせたものという。

○…風姿は、古めかしい建物を土蔵じつじつの建物の上三層物である。直江津市天主寺にある「明治の銀行」……。いまは「回漕」(カ)店の所有だが、またある映画のセットを借りておもしろく撮影された。そして、その中に「明治の銀行」の石像、見上げ

## 映画にも登場

○…薄暗い事務室は、明治そのままだというので、映画のロケに使われたことがある。石川啄木の生涯を描いた「雲は天才である」がそれ。創設のある事務室という設定だった。また、大正時代の銀行に見立ててキヤノン映画の舞台にもなった。外からのながめはもっ



越後のふるさと

18

は、小、中学生の写生のモデル。近年老朽が目立つが、直江津市長の「ふるさと」の建物の一つである。この中に事務室を再現した。造りが堅固を第一としたためか、コンクリートの土音が二層もあって、いまだにカス、水道が引けないというのか。

明治のムラをくもし出す  
直江津市の高橋回漕店